

件名 1 災害から命と暮らしを守るための「河内長野市地域防災計画」、「河内長野市国土強靱化地域計画」について。

要旨 1 行政・住民・関係機関が一体となった総合計画である「河内長野市地域防災計画」については、定期的な見直し・訓練・実践を通じて実効性を高め、単なる形式上の「行政の計画」ではなく、有事の際の行動指針としての実効性を高め、安全・安心なまちづくりを構築する必要があると考えるが、市の見解を問う。

- (1) 本市の地域防災計画は令和 6 年 3 月に時点修正を行っているが、国の防災基本計画（令和 7 年 7 月修正）および大阪府地域防災計画（令和 7 年 3 月修正）では、令和 6 年に発生した能登半島地震の教訓などが大幅に反映された内容となっている。本市計画の次回全面改訂予定は。
- (2) 能登半島地震や近年発生した風水害・豪雨事例（全国的教訓）を踏まえ、それらの教訓を本市計画にどのように取り込み、検証・反映するのか。
- (3) 新たに創設される防災力強化総合交付金の活用について。
- (4) 総合防災訓練の実施について。

要旨 2 本市は山地が多く、必然的に土砂災害警戒区域が多くなり、地震等によるリスクが高い地域特性がある。令和 3 年 3 月に策定された本市の「河内長野市国土強靱化地域計画」については、令和 8 年 3 月に改訂されているが、更新内容について、市の見解を問う。

- (1) 旧計画から令和 8 年 3 月に改訂された新計画への主な改正点は。
- (2) 本市は、土砂災害警戒区域が多く、山間部集落の孤立リスクが高い。本計画で想定される土砂災害時の避難路確保やヘリポート整備等の対策はどのように進めているのか。
- (3) 本計画において、「まちの不燃化の促進」として本町・長野町周辺の住宅密集地域を対象区域とし、対策を講じると記載してあるが、具体的にこの 5 年間でどのような対策を行ってきたのか。

件名2 「緊急時の銃猟使用マニュアル」について。

要旨1 全国的に熊被害が急増している状況を踏まえ、本市においても緊急銃猟にかかるマニュアルを策定していると仄聞するが、その内容と今後の獣被害対策について市の見解を問う。

(1) 本市の「河内長野市鳥獣被害防止計画」との関係性について。

(2) 緊急銃猟の対象について。

答弁を要求する理事者

市長並びに関係理事者